



2024年11月8日

各 位

会社名 レック株式会社
代表者名 代表取締役会長兼社長 青木 光男
(コード番号 7874 東証プライム)
問合せ先 取締役常務執行役員 増田 英生
(TEL. 03-3527-2150)

第2四半期(中間期)業績予想と決算値との差異に関するお知らせ

2024年8月9日に公表いたしました2025年3月期第2四半期(中間期)(2024年4月1日~2024年9月30日)の連結業績予想値と比較して、本日公表の決算値において下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 2025年3月期第2四半期(中間期)連結業績予想値と実績値との差異 (2024年4月1日~2024年9月30日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属する中間純利益 | 1株当たり中間純利益 |
|-------------------------------|--------|-------|-------|-----------------|------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円銭 |
| 前回発表予想(A) | 31,600 | 1,000 | 1,200 | 820 | 23.54 |
| 実績値(B) | 32,693 | 1,230 | 1,568 | 1,121 | 32.77 |
| 増減額(B-A) | 1,093 | 230 | 368 | 301 | |
| 増減率(%) | 3.5 | 23.1 | 30.7 | 36.7 | |
| (ご参考)前期第2四半期実績(2024年3月期第2四半期) | 29,688 | 936 | 1,038 | 474 | 13.66 |

2. 差異の理由

2025年3月期第2四半期(中間期)の実績につきましては、売上高は、キャラクター関連の新製品を中心に堅調に推移したことから前回予想を上回ることが出来ました。また、利益面につきましても、増収効果による生産性の向上及びコストダウン策の推進等により各利益項目において前回予想を上回る結果となりました。

2025年3月期の通期連結業績予想につきましては、2025年3月期第2四半期(中間期)までは前回予想を上回って進捗しておりますが、今後「グロモント」及び「グロンサン」のドリンク剤事業の業容拡大のためブランディングを進め、2025年正月開催の第101回「箱根駅伝」でのTVCM放映を皮切りに、その他にもTVCMをはじめとする積極的な広告宣伝・販売促進活動を展開する予定であり、当該費用等の増大が見込まれることから、2024年8月9日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。

当グループといたしましては、引き続き業績の推移を慎重に見極め、今後、業績予想の修正が必要となった場合には速やかに開示いたします。

以 上